

学習内容報告書 フォーマット

学校名	神戸市立 湊小学校
授業者	木嶋 五十鈴 ・ 埴渕 佳奈

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海の不思議を探ろう

1-2. 学年

5 学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

「海の不思議を探ろう」

水俣の学習を受けて、自分たちの身近な海について考えることから学習を始めた。子供たちの素朴な疑問を大切に、自由に意見を出させ、調べてみたい内容についてアンケートを実施した。

アンケートの結果から、海流・海洋生物・人間の生活が及ぼす海洋被害・水質調査の仕方・世界の漁獲高の調べる内容が決まり、インターネットや書籍を使って調べ学習を実施し、学年発表会へとつないだ。

また、出来たポスターを校内のエントランスに掲示したり、PTA 運営協議会で5年生の海洋教育の授業の内容や様子を総務が写真を交えて説明したりした。また、学校 HP でも授業風景を紹介した。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

社会科で学んだ公害や環境問題についての知識を生かし、子供たち一人一人が環境についての知識をさらに深めるために、調べ学習を中心に総合的な学習を設定した。

発表会の時間を設け、学習の成果を発表できる場を事前に子供たちに知らせ、さらに学習意欲が高まるような単元計画とした。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

公害の問題や環境保全について、自分自身がどのようにかかわっていけるかについて考え、環境保全への取組や公害防止についての考えを深める。また、その学びを生かし、個々が未来の海洋環境へのかかわり方について考え、環境保全に努めようとする態度を身に付けること。

1-7. 単元の展開（全9時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<p>【わたしたちの海について考えよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの実施 ・小グループでの話し合い 	<p>○「ミナマタの学習」から得た知識を生かして、海の環境保全や海洋生物, 魚の漁獲方法について等, 子供たちが学習を通してさらに追及したいと感じた内容を発表し合い, 調べ学習のテーマを決定する。</p>
2 3 4 5 6	<p>【わたしたちの海について調べよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習をする。 ・個人で調べた内容を持ち寄り, プレゼンテーションの資料を作成する。 ・プレゼンテーションの練習をする。 	<p>○海流・海洋生物・人間の生活が及ぼす海洋被害・水質調査の仕方・世界の漁獲高等について, 個人で調べ学習を進める。</p> <p>○調べ学習で深めたことをグループでもち寄り, プレゼンテーション資料をまとめる。</p> <p>【資料】インターネット・図鑑等</p>
7 8 9	<p>【今, 私にできること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年発表会 ・学校運営協議会での実践報告 ・全校生徒向け, エントランス掲示物の作成 	<p>○調べた内容を模造紙にまとめ, 学年発表会を開く。また, その資料やそれまでに書き溜めたワークシートやノートを地域の方々へ, 教育実践として紹介する場を設ける。さらに, 全校生へと発信していく。</p>

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

海洋について知りたいことを考え、出し合い、自分の研究課題を見つける。

2-3. 本時の展開

子供の活動（●）と内容（・）	教師の支援（○）と留意点（・）
<p>●海洋とは何かを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語辞典で調べる。 ・パソコンを使って調べる。  <p>●海洋について知りたいことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海はどのようにして青いのか。 ・魚は何種類いるのか。 ・深海について。 ・暖流と寒流について。 <p>●考えたことを出し合う。</p> <p>●自分で調べたいことを決めて、研究課題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深海について ・プランクトンについて ・魚の種類について ・海はなぜ塩辛いのか ・暖流と寒流はなぜできたのか ・波はどのようにしてできるのか ・アメフラシの生態について ・月の満ち欠けと潮の満ち引きの関係 ・世界で一番きれいな海はどこか 	<p>○海洋とは何かを調べ、海洋という言葉をおさえたうえで、本単元の学習の見通しをもたせる。</p> <p>○「ミナマタに学ぶ」で学んだことを生かして、海洋について知りたいことや疑問に思うことを考えさせる。</p> <p>○アンケート用紙を用意し、書くことによって自分の考えをまとめるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えたことを全体で共有するが、新たに興味・関心をもった項目や児童については認める。 <p>○出し合った考えから一番自分が興味・関心をもった項目を選び、今後の調べ学習で追及していくよう見通しをもたせる。</p> <p>○自分が調べたい項目を選び、テーマを決めてワークシートに書かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の項目に興味・関心をもった場合は認める。

3. 今回の活動の自己評価

海洋について知らないことがたくさんあり、身近なことから遠い世界の話まで終始興味をもって学習を進めることができた。一人一台端末を使用し、主体的に調べ学習をすることができた。みんなに分かりやすく知らせるために、工夫してまとめることができた。

また、友達の発表を聞くことで興味がわき、真剣に話を聞く姿が見られた。

4. 今後の課題

海洋の環境問題については、水産業の学習の際に触れていたのですが、今回テーマに設定する児童は少なかった。しかし、自分が今できることとして、海のエコラベルのついている商品を購入する、海洋ごみ問題を解決するためにごみを捨てない、漁師を増やすことや日本の漁獲高を増やすために日本産の魚を購入する、海流の異常の原因となる地球温暖化を防ぐなど、様々な取組を挙げていた。これらをどれだけ自分の事として考え、動くことができるかが課題である。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

情報量が多かったり、難しい内容があったりしたので、補足説明をしたり、教師側も調べていく必要がある。子供の顔が正面から写っている写真の公開は控えてほしい。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。